

# 街かど フラッシュNEWS



8/15

## 大庄屋諏訪家屋敷 納涼怪談ライブ 講談師の話芸に背筋がぞくっ

新たな公共施設として7月にオープンした、大庄屋諏訪家屋敷(市文化財)の行まいを舞台に、講談師・旭堂 南青が怪談「江島屋騒動」を語る怪談ライブが開催され、屋敷の玄関土間の特設会場に約50人の鑑賞者が訪れました。畳間の舞台から繰り広げられる話芸に、観客らはクスリと笑ったり、背筋を凍らせたりしていました。

## 鳴り渡る「平和の鐘」に願いこめ 終戦記念日に市内111カ寺で一斉に

終戦記念日の15日正午、守山市仏教会加盟の市内111寺院で、一斉に平和を願う鐘を鳴らしました。このうち、播磨田町の円立寺では、門徒や子どもたち約50人が本堂に集まり、田中 利生住職から戦争の悲惨さや平和の尊さについて話を聞きました。その後、全員で梵鐘をつき、平和を願う鐘の音を響きわたらせていました。

8/15



8/18

## 第43回守山市人権・同和教育研究大会 分科会や講演会で差別のないまち学ぶ

「差別のない 素晴らしいまち 守山をめざして」を大会テーマに、複数会場に分かれた分科会と、人権作文発表や講演会などの全体会が開催されました。ふれあい人権講演会は「はじめてのLGBT～性の多様性と人権～」と題して行われ、講師の杉山 文野さんが「LGBTは人口の5～8%いるが、カミングアウトできない人が多い。周囲の人がカミングアウトしやすい雰囲気をつくってほしい」と訴えました。

## 守山フルーツランド感謝祭 秋の味覚

もりやまフルーツランド出荷協議会(さづかわ果樹生産組合、こばま野洲川地区生産組合)が主催。野洲川の恵みに感謝し、地元の秋の味覚を楽しんでもらおうと「守山フルーツランド感謝祭」が開催されました。訪れた親子連れなどは、ナシやブドウを上のにせたかき氷で涼をとったりスーパーボールすくいや風船ヨーヨーなどで楽しみながら、秋の味覚を買い求めていました。

8/31



### 守山市の人口

平成30年8月31日現在  
(前月比)

人口	83,049 (+ 50)
男	40,989 (+ 30)
女	42,060 (+ 20)
世帯数	31,924 (+ 43)

い。卒業後の進路にも活かした

がいるからだと感じた。その姿は、まさに縁の下での力持ちである▼10日間で携わる業務はほんの一部である。しかし、市民目線では分からない市役所の役割が沢山見えた。この経験を大学卒業後の進路にも活かしたい。



私は、10日間、守山市役所にお世話になって、実際に体験してみた。その想像はすぐに崩れた。1〜3日目はジャージでの勤務。イベントの準備や後片付けで、炎天下の中、パイプ椅子やテントを運んだ。スーツを着用したのは4日目からだ▼私は3歳から守山市に住んでいる。毎年開催される祭りやイベントを楽しみにしている。このような行事を楽しめるのは、影で支える人がいるからだと感じた。

※今回の双眼鏡はインターンシップに来てくれた大学生が執筆しました。